

冬の防災対策も万全に



広報「くんねっぷ」では、毎年防災の日の9月1日にちなみ、町の防災体制や皆さんの普段の備えなどについてお知らせしていますが、今回は冬期間における備えなどについてお知らせします。

町と町民の皆さん一体で被害を最小限に

雪害については、訓子府町地域防災計画に添い異常降雪時における災害対策本部を設置し対策に当たります。役場内部での連携を密にし、迅速な除雪を実施、交通の確保を図ることとしています。

これは、皆さんの避難経路の確保や緊急車両の通行確保のためですが、町をはじめ道道を管理する網走建設管理部などと連携を図り、実施していく方針のほか、ライフラインの雪害防止に向け関係機関と連携を図ります。

そのライフラインの一つ、停電が発生した場合の対応ですが、対策本部と北海道電力との情報交換、情報伝達を緊密にし、北電の復旧作業に全面協力するとともに、町内の停電状況の把握に努め、町広報車などによる住民周知を迅速に行います。

また、町内会・実践会の方とも連携を密にし、情報の提供、共有を図っていく方針です。

先の室蘭市や登別市のように、大規模停電が長期に及ぶことが想定され、避難者が出ることが予想



された場合は、避難所の開設をはじめ、避難者や関係機関への迅速かつ緊密な周知を図ることにより、避難者の安全の確保を図ります。

万が一、皆さんが避難所生活を余儀なくされた場合の町の備蓄ですが、冬季、夏季関係なく食料や水、毛布のほか、冬季用として電池式のストーブや発電機、寝袋式の保温シートなどを備蓄しています。種類や数量などまだまだ十分ではありません。種類や数量なども定期的に整備を進めていきます。

もし災害が起きた場合は、慌てず冷静に対応し、自分の安全を確保する。次に隣近所の安全確認や避難所へ一緒に行動することを第一に考えてください。そして町などの「公助」を併せ、町全体で防災に努めていきたいと思います。

各家庭の冬期間の備えについて、玄関だけではなく、避難口として窓周辺の除雪も行うなどの対策が必要となってきます。

冬季に大規模停電が発生すると想定し、水や食料の備蓄につきましては当然のことではありますが、冬季の日常の備えの例を紹介します。

- 電気を使用しない暖房器具
例：電池式のポータブルストーブやカセット式のガスストーブ、ガスコンロ
- 衣類など
例：防寒着や毛布、手袋、カイロなど
- その他
例：携帯型携帯電話充電器やラジオ、懐中電灯やマッチ、ろうそくなど

※町内の避難所などについては、昨年9月号広報折り込みに一覧表と地図を掲載していますのでご覧ください。

■ 問合せ 総務課交通防災係 (☎ 47-2112 役場2階 窓口10番)

貴重な財源をこのように使いました

【表2】 一般会計の決算内訳
【歳入】 (単位：万円、%)

区分	科目	決算額	構成比
自主財源	町税	57,583	12.9
	分担金および負担金	5,585	1.2
	使用料および手数料	14,687	3.3
	繰入金	2,505	0.6
	諸収入	38,809	8.7
	その他	27,144	6.0
小計	146,313	32.7	
依存財源	地方譲与税等各種交付金	17,055	3.8
	地方交付税	221,815	49.6
	国庫支出金	17,354	3.9
	道支出金	16,650	3.7
	町債	28,028	6.3
	小計	300,902	67.3
歳入計	447,215	100.0	

【歳出】 (単位：万円)

区分	決算額	構成比
人件費	78,287	18.3
物件費・維持補修費	72,900	17.0
扶助費	25,232	5.9
補助費等	48,398	11.3
公債費	73,927	17.3
積立金	61,398	14.3
貸付金	3,100	0.7
繰出金	30,257	7.1
投資的経費	34,540	8.1
歳出計	428,039	100.0

平成23年度の決算状況

町では、皆さんから納めていただいた町民税・固定資産税などの町税や国・道からの補助金、地方交付税などで住みよいまちづくりを進めています。

平成23年度各会計の決算状況は表1のとおりです。水道会計を除く6会計の歳入総額は、前年度4.7%減の61億5,072万円、歳出総額は同2.1%減の59億2,416万円となっています。

一般会計の歳入と歳出の決算内訳は表2のとおりとなっています。歳入総額のうち地方交付税が49.6%、町税が12.9%を占めており、一方、歳出では公債費が17.3%、町有住宅や公営住宅の改修事業などの投資的経費が8.1%を占めています。

水道会計を除く6会計の収支差し引き額2億2,656万円のうち、1億3,283万円は、将来の財政運営に充てるため積み立てしています。

【表1】 各会計決算額 (単位：万円)

会計名	歳入	歳出	差引残額
一般	447,215	428,039	19,176
国民健康保険	95,476	92,193	3,283
後期高齢者医療	6,501	6,491	10
介護保険	45,009	44,822	187
下水道	20,871	20,871	0
合計	615,072	592,416	22,656
水道	17,643	15,909	1,734
道	4,731	9,785	△ 5,054

平成23年度の主な投資的事業 (一般会計) (単位：万円)

事業名	事業内容	事業費	左の特定財源	
			補助金等	町債
小規模治山事業	水道本管通過箇所崩落地(大谷)を小規模治山工事により復旧する	19,719	10,000	0
公営住宅改修事業	末広公営団地改修	52,332	25,321	0
訓子府小学校屋根改修事業(繰越事業)	訓子府小学校の屋根を改修	10,710	10,660	0
河川改修事業(繰越事業)	酒谷川、山林川、中の沢川ほか	13,513	11,000	0
町道補修・町道側溝整備事業(繰越事業含む)	町道補修・町道側溝の整備	22,078	8,695	8,000
市街地内町道(東幸町北2条線)整備事業	東幸町北2条線の道路を整備	5,670	5,000	0
町有住宅改修事業(繰越事業)	末広町町有住宅改修	10,122	9,000	0
町有林・保安林整備事業	除伐、皆伐、野ねずみ駆除など	20,197	19,676	0
道営事業(畑総、かんがい排水など)(繰越事業含む)	区画整理、暗きょ排水、土層改良、排水整備など	80,326	36,095	14,300
道営草地事業(繰越事業)	共同利用模範牧場の草地更新整備事業	12,683	0	5,000

※道営事業の事業費は、町が支払った負担金の金額です